

「がん検診へ行こうよ！」キャンペーン事業

事業概要

日本人の2人に1人は“がん”と診断される時代で、広島県では40歳以上の県民は1年間で、100人に1人が“がん”と診断されている。広島県では「がん対策推進計画（第1次：H20～H24、第2次：H25～H29）」を策定し、予防や健診受診などに自ら積極的に取り組むことを求めている。このような背景の下、平成26年度に「がん検診へ行こうよ！」キャンペーンモデル事業として、公衆衛生推進協議会主体の受診勧奨活動を行った。平成27年度は、健康寿命の延伸に係る健康づくり事業の一環として、「がん検診の受診率向上」を目的に公衆衛生推進協議会が中心となり、全県的に受診勧奨キャンペーンを展開した。

事業内容

【対象】26市町公衆衛生推進協議会（原則、市町単位での申し込みとする）

【実施内容】

行政及び公衛協の実状に応じて、各公衛協で受診率向上に向けた取り組みを行う。取り組みに当たっては、各市町の保健部局と連携する。

- がん検診受診に関する啓発
 - ・ちらしやバッジなど、各種受診勧奨グッズによる啓発
 - ・がん検診に関する勉強会や講演会などの開催
- がん検診の受診率調査
 - ・がん検診の受診に関する現状調査
 - ・受診勧奨活動後の受診率の確認



- 公衛協名入りの受診勧奨グッズの作成・配布
- 活動ノウハウや情報の提供
- 「広島県がん検診推進員養成研修」の開催

<受診勧奨グッズ>

実施公衛協の名前が入った受診勧奨グッズを作成するほか、広島県が展開している「がん検診へ行こうよキャンペーン広島」で提供している啓発グッズを活用した。



ちらし (A4)



ポケットティッシュ



バッジ



のぼり



タオル

成果

- 9公衛協で受診勧奨活動を実施

昨年度モデル事業を展開した4公衛協から9公衛協に拡大して実施し、地域の特長を活かした受診勧奨活動が展開された。
- 保健部局との連携体制の構築・強化

公衛協では、保健部局と連携した事業展開が全県的に少ない傾向にあるが、受診勧奨活動を通して保健部局との連携体制が構築・強化された。

平成28年度に向けて

キャンペーンを継続し、全県的に展開
 来年度は、全県的なキャンペーン事業を継続して実施し、受診勧奨活動に取り組む公衛協の拡大を目指す。
 また本事業をきっかけとして、保健部局との連携体制を構築し、健康分野における住民活動の充実を図っていききたい。

事業の実績

実施公衛協は、5市4町公衛協だった。特徴的な取り組みを紹介する。

府中町公衛協

連携先：府中町健康推進課、府中町保健年金課
 受診勧奨活動：
 受診PR用グッズ（のぼり1本、ポケットティッシュ3,000個・タオル150本、チラシ150枚）を活用し、各種イベントで配布・活用した。
 ○健康体操、ふれあいウォーキングでの啓発 (6/26・30)
 ○イベントでの大腸がんクイズラリー (10/24・25)
 ○手づくり健康教室での学習と啓発 (12/7・8)

大腸がんクイズラリー (10月24日・25日)

府中つばき祭りの公衛協ブース 参加者：200人

府中つばき祭り会場ブースで、大腸がんに関するパネルを展示し、クイズを解くことでがんの知識やがん検診の重要性に気づいてもらった。また、参加者にアンケートを実施したり、祭り会場でチラシ等による特定健診とがん検診の受診勧奨を行った。



▲親子でクイズに挑戦！

江田島市公衛協

連携先：フェスティバル江田島2015実行委員会
 受診勧奨活動：
 受診PR用グッズ（タオル200本・チラシ200枚）を活用し、「フェスティバル江田島2015（11/15）」で配布・活用した。

フェスティバル江田島2015 (11月15日)

場所：国立江田島青少年交流の家 配布数：200セット

チラシが廃棄されないように、タオルにチラシを巻きつけて、受診PRグッズを200セット準備。イベント開始1時間20分程度で、200セットの配布が終了した。会場内に廃棄されたチラシは1枚も見当たらず、全て家庭に持ち帰られた。



▲チラシを巻きつけたタオル



廿日市市公衛協

連携先：廿日市市健康推進課
 受診勧奨活動：
 受診PR用グッズ（のぼり5本、ポケットティッシュ2,500個・タオル300本）を活用し、各種イベントで配布・活用した。
 また、市が主催する成人式において、子宮頸がん健診パンフレット（1,500部）を配布・PRをした。

子宮頸がん検診パンフレット (1月11日)

廿日市市成人式 配布数：1,500部

健康推進課と協働し、成人式において子宮頸がん検診パンフレットを配布し、若い世代に向けた受診勧奨を行った。パンフレットには、無料で検診が受けられるクーポン券について記載し、PRした。



▲パンフレットでPR

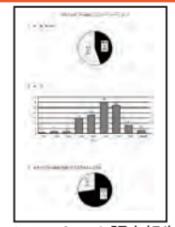
大崎上島町公衛協

連携先：大崎上島町保健衛生課
 受診勧奨活動：
 受診PR用グッズ（のぼり3本、ポケットティッシュ1,000個、バッジ10個、タオル100本）を活用し、町内のスーパーで街頭キャンペーンを実施した。
 来店者にアンケートを実施し、がん検診の受診に関する現状把握を行った。

がん検診に関するアンケート調査 (7月～10月)

回答数：237人

町内のスーパーで、買い物客を対象に街頭キャンペーンを行った。グッズの配布とともにアンケートを実施し、健診受診の有無や受診・未受診理由など、がん検診の受診に関する現状把握を行った。



▲アンケート調査報告